

登録コード	ASQ01500	開講年度	2026				
授業科目	森林生態学特論					担当教員	荒瀬 輝夫
英文授業名	Advanced Lecture in Forest Ecology					副担当	井田 秀行・安江 恒・城田 徹央
単位数	2	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	1年次生
講義室			授業形態	講義	備考		
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。					⇔	森林の生態的特性を理解し, 環境と森林および樹木との相互作用を様々なスケールで探求しフィールドで派生している諸現象を的確に捉えることができるようになる。
授業の概要	・地球レベル(第2～4回)、森林群落レベル(第5～12回)、樹木個体レベル(第13～15回)において、最近の研究を事例として取り上げ、研究の現状と課題を解説します。 ・異なるスケール間における関連性を、全講義を通して考究することによって、フィールド科学におけるスケール概念の重要性を解説します。 ・昨今、地球環境問題を始め様々な問題が顕在化してきていることに対し、森林生態学がどのようにこれら問題の解決に寄与できるのかを考察します。						
Contents:	1. Intriduction 2-5. Climatic variation and Dendrochronology 6-8.Veagation structure and Forest dynamics 9-12. Plant life form and Alpine vegetation 13-15. Structure and Strategy of trees						
授業計画	第1回: 本講義の目的と概要説明(担当 荒瀬輝夫) 第2回: 気候変動と森林(担当 安江恒) 第3回: 年輪生態学 樹木成長と環境応答(担当 安江恒) 第4回: 年輪気候学 過去から現在に至る環境変動(担当 安江恒) 第5回: 樹木肥大成長の制御機構と将来予測(担当 安江恒) 第6回: 森林植生構造(種組成)の把握(担当 井田秀行) 第7回: 森林動態研究－攪乱と再生－(担当 井田秀行) 第8回: 森林の大規模長期動態研究の必要性と手法(担当 井田秀行) 第9回: 種多様性の記述・解析法(担当 荒瀬輝夫) 第10回: 植物の生活型による環境解析(担当 荒瀬輝夫) 第11回: 高山の立地環境と高山植生の現状(担当 荒瀬輝夫) 第12回: カラマツ人工林の林床植生構造(担当 荒瀬輝夫) 第13回: 樹木のアーキテクチャ(担当 城田徹央,PBL型講義) 第14回: 樹木のスケーリング(担当 城田徹央,PBL型講義) 第15回: 樹木の生活史戦略, 授業アンケート(担当 城田徹央,PBL型講義) なお、実際には毎週開講ではなく、各担当教員が集中講義(1日あるいは半日＋事後学習)の形式で開講します。 履修登録確定後(10月以降)に、担当教員からそれぞれ、開講内容・場所と日程調整について事前のアナウンスがあります。見落としのないよう、eALPSやメールをよくチェックするようにしてください。						
成績評価の方法	各講義において小テストまたは小レポートを行い、これに基づき成績を評価します。						
成績評価の基準	各講義における内容を理解できていれば「水準にある」、自分の研究との関連性に言及していればの考えを論理的に展開し考察していれば「やや上にある」、さらに自分の研究との関連性に言及していれば「かなり上にある」、既存の文献等を検索し考察を深めていれば「卓越している」。						
事前事後学習の内容	講義資料を活用し、講義後においてノートの整理を行ってください。関連する文献も検索し、読み込むことを勧めます。						
履修上の注意	複数の教員が担当しますので、内容の変更等がある場合、それぞれの教員から通知されます。						
質問,相談への対応	下記のメールにて質問を受け付けます。 荒瀬輝夫: tearase(at)shinshu-u.ac.jp 井田秀行: pida(at)shinshu-u.ac.jp 安江 恒: yasue(at)shinshu-u.ac.jp 城田徹央: shirota(at)shinshu-u.ac.jp						
学生へのメッセージ	広い視野を持つことが重要です。授業計画を参照し、関連するであろう情報を自ら収集し、講義に望むようにしてください。						
【教科書】	特になし。必要に応じてプリント資料等を配付します。						
【参考書】	特になし。						